

アートドキュメント 2017



Tatsuo Kawaguchi — Beyond viewing

河口龍夫 — 眼差しの彼方

すいれん  
〈関係一時の睡蓮〉2017 容器、蜜蝋、鉛、種子（ハス）  
サイズ可変（池：138m×58m 水辺の広場）撮影：奥 祐司

会 期：2017年10月21日（土）～12月10日（日）※月曜休館  
時 間：10：00～17：00（最終入場 16：30）  
会 場：アートコアミュージアム-1、ギャラリー、ホワイエ、野外  
観覧料：一般800円（600円）、障害者・65歳以上400円、障害者の介護者  
（当該障害者1人につき1人）・高校生以下無料  
※（ ）内は20人以上の団体料金



河口龍夫（かわぐちたつお）

1940年兵庫県神戸市生まれ、多摩美術大学  
絵画科卒業。1970年の第10回日本国際美術  
展「人間と物質」展や1989年、ボンビドー  
・センター（フランス）で開催された「大地の  
魔術師たち」展などの歴史的な展覧会にも数  
多く参加し、2009年には東京国立近代美術  
館において個展「河口龍夫 言葉・時間・  
生命」を開催し、注目を集める。現在は金沢  
美術工芸大学教授。

撮影：齋藤さだむ

日本の現代美術を代表する作家の1人、  
河口龍夫氏による、北陸最大規模の個展  
です。作家の声を直接聞き、作品を理解  
するためのさまざまなイベントを企画し  
ていますので、気軽に現代美術に親しん  
でください。

関連イベント

●河口龍夫によるギャラリートーク

10月21日（土）15:30～16:30  
会場：アートコアミュージアム-1  
定員：なし（要展覧会観覧券）

●鼎談「眼差しの彼方をめぐって」

河口龍夫 × 土田ヒロミ（写真家・当館館長）  
× 土岡秀一（美術評論家・当館顧問）  
10月22日（日）14:00～15:30  
会場：アートコアミュージアム-2  
定員150名（全席自由・要展覧会観覧券）

●対談「河口龍夫と作品の「関係」について」

河口龍夫 × 星野太（美学者・金沢美術工芸  
大学講師）  
11月12日（日）14:00～15:00  
会場：アートコア 研修会議室  
定員50名（全席自由・要展覧会観覧券）

●対談「アーティスト・河口龍夫について」

河口龍夫 × 長谷光城（現代美術作家）  
11月19日（日）14:00～15:00  
会場：アートコアミュージアム-2  
定員150名（全席自由・無料）

展覧会の見どころ

「精神の冒険」を楽しもう！

河口氏は「闇」「時間」など、目に見えないものに想像を巡らせる自身の創作活動を「精神の冒険」と語り、その冒険を楽しみながら数々の作品を生み出してきました。

秋の森を散策しながら、森の自然に溶け込んだ野外作品を鑑賞し、作品から自由な想像をすることで、それぞれの「精神の冒険」をお楽しみください。



高橋のりえ  
（ピアノ）



竹原昌ゆき  
（エレクトーン）

プロムナードコンサート  
葉音 Piano&Electone concert

時間/開場 13：30 開演 14：00 終演 15：20（予定）  
曲目 / おひさま～大切なあなたへ  
（2011年NHK連続テレビ小説「おひさま」）ほか  
※就学前お子様の入場はご遠慮ください。

チケットは創作の森  
アートコアで発売中

●月曜休館（祝日の場合開館、翌平日休館）  
●（公財）金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>  
●アンピション（レストラン&森の結婚式）問合せ アンピション TEL. 73-4141



夏の終わりを花火とともに

◆9月9日（土）北潟湖畔サイクリングパーク



「あわら北潟湖畔花火 観月の夕べ」が開催されました。昨年人気だった魚釣り体験やカヌー体験、スナッグゴルフ体験が実施されたほか、今年は野点茶会が復活し、小さなお子さんからおじいちゃん・おばあちゃんまで、それぞれ楽しんでいました。

日が暮れて、あかりばやしに火がともされると、辺りは幻想的な雰囲気になりました。そして、ライブの興奮冷めやらぬまま湖上花火が始まると、訪れた人たちの盛り上がりは最高潮に。約3000発の名物水上花火や今年の目玉の1尺玉をはじめとする打ち上げ花火が次々と上がり、夏の終わりを華やかに彩っていました。

第32回本荘ふるさとまつり  
開催日変更のお知らせ

10月22日に開催を予定していた「本荘ふるさとまつり」は、会場が衆議院議員の選挙投票所となるため、次のとおり日程を変更します。

当日はステージ発表や作品展示を予定していますので、ぜひお越しください。

と き 【展示のみ】  
10月28日（土）  
13時30分～17時15分  
【まつり・展示】  
10月29日（日）  
10時～14時ごろ

と ころ 本荘公民館  
問 合 せ 本荘ふるさとまつり実行委員会事務局  
（本荘公民館） ☎ 78-5874

まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします！



まち歩きと食で「ちはやふる」を満喫

◆9月16日（土）～24日（日）市内



「ちはやふる week in あわら」の秋のメインウィークを開催しました。今年は「芦のふるやに秋風ぞふく」と題して、市内のお店や観光スポットでカードを集める「百人一首大作戦」や聖地巡礼ツアーなどを実施。まち歩きをしながら、あわらを満喫する人たちの姿が見られました。

また、期間中はおもてなしカフェ「ちはやふる茶屋」がオープンしました。「ちはやふる」と「あわら」のコラボレーションが実現した茶屋限定の「魅力満載のパフェ」や原作に登場する「飲む汁ようかん」など、ファンが楽しめるメニューが提供されました。訪れた人たちは、ちはやふる愛あふれる店内で、ここでしか味わえないメニューを楽しんでいました。

いつまでもお元気で

◆9月20日（水）市内



今年度中に100歳を迎える市内の高齢者を市長が訪問しました。訪れたのは、対象10人のうち、自宅で暮らす女性4人のもとです。

このうち、10月に100歳になる加藤恵美子さんは、今も下着を自分で洗濯したり、食べ物は何でも食べたりするなど、とても元気とのこと。市長から国や市からの祝状と記念品などが手渡されると、「みんなが来てくれてうれしい」と喜んでいました。

市内の最高齢は108歳の女性で、101歳以上は8人、88歳を迎える人は181人となっています。